

令和
5
年度



ふるまい 推進員派遣事業

保育所、
幼稚園、
小学校等へ

ぜひ、ご利用ください!!

子育て支援
サークル等へ

子どもに
関わる公民館、
団体の
みなさんへ

子育て支援の専門家や人とのふれあいや関わり方を
学ぶグループワークの講師を派遣いたします!

こんな相談や悩みは
ありませんか?



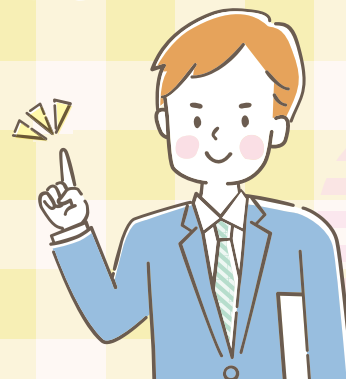
保護者に
伝えたいことが
いろいろ
あるのだけれど...



子どもたちの
人とふれあう力を
育てたいなあ...



友だちとなかよく
出来るかなあ...



申し込みは簡単、必要事項を記入してFAX送信。
その後、電話等で詳しく相談!

講師謝金・旅費は無料

島根県幼児教育センター

くわしくは
中面をご覧ください

★ふるまい推進員派遣事業の概要

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿、とりわけ島根県が大切にしてきた「しまねのふるまい」につながる子どもたちの「健康な心と体」「自立心」「道徳性・規範意識の芽生え」「社会生活との関わり」などの向上や定着をめざした研修を支援する「ふるまい推進員」を、各施設や団体などのご要望に応じて派遣します。

★島根県ふるまい推進員の紹介

ふるまい推進員は、元保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、幼児教育施設長、小学校長、子育て支援に関わる参加型学習指導者、グループワーク指導者など、経験豊富で、現在も多方面で活躍しています。申請内容と照らし合わせて相談のうえ、派遣推進員を決定します。

令和4年度の様子から



幼児教育施設園児を対象とした取組



「ふるまい推進資料を活用した園児むけ講座」

ふるまいに関わる絵本の読み聞かせや歌を歌った後に、県が配付している「ふるまい推進資料」を活用し、子どもたちの気付きや考えを発表し、ふるまいについて一緒に考える活動を行いました。

<クラス担任の先生の感想>

「普段、自分の考えが出せない子どもや進んで手を挙げにくい子どももいるが、一人ひとりが自分の考えをもって発表することができた。また、一人ひとりを受け止め、ほめてくださり、自信につながった。」

「職員の劇を中心に言葉について考える園児向け講座」

ふるまい推進員と職員が劇を行い、劇中に「心がぽかぽかになる言葉はどんな言葉？」と投げかけ、子どもたちと言葉の大切さについて、一緒に考える活動を行いました。

<参加した園児の感想>

「泣いたり、怒ったりしていても友だちに『おはよう』や『いっしょに遊ぼう』と言われたら、うれしそうだった。自分も同じだと思った。」
「温かい言葉をかけてもらってうれしかった。」

「体を動かすことを通したコミュニケーションづくり～日々の保育の中で～」

いろいろな曲やリズムに合わせて大きな動きや小さな動きを行ったり、他の子どもと協力して動いたりする活動を行いました。また、正しい座り方を意識し、話す人に注目するために大切なポイントなどを伝える活動も行いました。

この活動を日々の保育にも取り入れて活用されているそうです。

<参加した子どもたちの様子>

「終始笑顔で、楽しく運動していた。夢中になって取り組んでいた。」





小学校児童を対象とした取組



「相手を思いやる言動を体験的に考える学習 ～人権同和教育に係る公開授業～」

長所&短所カードを用いて、マイナス表現をプラス表現に変えることを学んだ後に、ストロータワー作りをグループで行う中で、プラス表現を伝え合う活動を行いました。

<参加した児童の感想>

「ストロータワーでやさしいことばが使えて、よかったです。」
「わるい言葉をいい言葉にできるなんてびっくりした。」
「友だちのことを考えながら、もっとハッピーになる言葉がけをしたい。」



保護者を対象とした取組



「保育参観日にあわせて開催されたPTA研修会」

子育てやふるまいについて推進員が講話を行った後に、小グループに分かれて座談会を行いました。推進員も座談会に参加し、保護者の皆さんと一緒に話をしました。

<参加者の感想>

「今困っていることを話したとき、思わず涙が出ましたが聞いてもらってちょっとすっきりした。」
「笑いもあり楽しい講演会だった。お母さんたちとも話ができてよかった。」

「入学前保護者説明会における保護者研修会」

小学校の入学前保護者説明会において、「子育てで大切にしていること」についてグループワークをとおして話し合いを行いました。その話し合いの様子を受け、推進員から「子育てで大切にしてもらいたいこと」を伝えました。

<参加者の感想>

「スマホをいじりながら子どもと話している自分を反省しなければいけないと思った。」



地域の子育て支援センターや子育てサークルでの取組



「子育てや子育て支援のための講座 ～地域の子育て支援センターにおいて～」

「愛されていることが実感できる子育てを」と題し、講話や参加者からの質問に答える形で講座を実施しました。前向きに子育てに取り組めるようなアドバイスをしました。

<参加者の感想>

「どうしても目の前のことを見がちだが、長い目でゆとりをもつことを心がけたい。」
「いくつになっても子どもは宝物、大好きと言い続けたいと思った。」

「地域の子育てサークルにおける 親子のふれあい遊び」



ふるまい推進員の指導のもと、歌に合わせて体を動かすことをとおして親子のスキンシップを図る活動を行いました。

<参加者の感想>

・親子でのスキンシップを通してより親子の絆が深まったようだった。
・参加した保護者の方から「絆が深まりとても良かった」という感想が寄せられた。

★研修の対象者

- 乳幼児・児童(小学1年生～2年生)
- 乳幼児・児童(小学1年生～2年生)の保護者
- 乳幼児・児童(小学1年生～2年生)に関わる地域の方々

※1団体につき年1回の研修を基本とします。複数回希望される場合は、事前にご相談ください。



具体的な内容の例

○子どもたちを対象にしたもの

- ・ふるまい推進資料を活用したふるまい定着にむけた子どもたちへの講話
- ・子どもたちの活動「ともだちとのよりよいコミュニケーション」
- ・相手を思いやる言動を体験的に考える活動

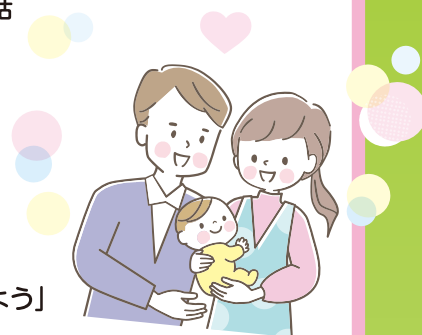
○保護者や地域の方々を対象にしたもの

- ・保護者研修での講話「幼児期に大切なこと、育てたいこと」
- ・小学校の就学前の保護者研修での講話「基本的な生活習慣の大切さ」
- ・子育てサークルでの講話「大切にしたい子どもとのふれあい」
- ・公民館での世代間交流での活動「地域で子どもを育てる大切さを考えよう」

○その他

- ・保護者と子どもの親子活動「親子のふれあい遊び」

※上記は内容の一例です。まずは、ご相談ください。



★申込について

- 派遣期間は、**令和6年3月20日**までとします。
- 派遣希望のおおよそ3週間前までには、「申込書」で申し込んでください。
- ふるまい推進員の派遣に係る謝金、旅費は必要ありません。

その他

- 事業を実施いただいた後には、申請団体から「事業実施報告書」を提出いただきます。
- 申請書などの様式は「島根県幼児教育センター」HPからダウンロードしてください。

https://www.pref.shimane.lg.jp/education/syoushika/kosodate/youji_kyoiku/



本件について
お問い合わせ

島根県幼児教育センター ふるまい推進員派遣事業 担当
TEL／0852-22-5057 FAX／0852-22-6124
E-mail／yojikyoku@pref.shimane.lg.jp